

整理番号	※事務局記入欄
------	---------

特色ある共同研究拠点の整備の推進事業 事後評価報告書（様式）

大学名				学長名	
共同研究拠点の名称	※ 例：〇〇〇〇〇拠点				
研究分野	※ 共同研究拠点の研究分野を記入				
共同研究拠点の代表者	フリガナ		生年月日	昭和 年 月 日（ 歳）	
	氏名			※平成 24 年 4 月 1 日現在の年齢	
	所属部署		役職名		
① 共同研究拠点の整備状況等					
1) 共同研究拠点の運営体制					
<p>[拠点の運営体制の整備状況]（運営委員会の所属者名等については別紙1）</p> <p>※ 運営委員会を中心とした実施体制の整備状況を記入（全体的な体制が分かるように組織図等を用いて記入）</p> <p>※ 関連する学会等の研究者コミュニティからの意見の反映状況について記入</p> <p>※ 拠点に対する全学的支援（予算・人員の配分等）について記入</p> <p>※ ネットワーク型共同研究拠点の場合は、共同研究拠点の構成図を作成</p> <p>※ ネットワーク型共同研究拠点の場合は、拠点における参加大学の役割分担が明確になるように記入</p>					
2) 共同研究拠点における共同利用・共同研究の実績					
<p>[共同利用・共同研究課題の公募方法・採択の手続等]</p> <p>※ 現行の公募方法・採択手続について記入するとともに、当該年度に改善・充実等を図る計画がある場合はその点についても記入</p> <p>[共同利用・共同研究課題の実績]（別紙2）</p> <p>※ 共同利用・共同研究課題の採択状況、共同利用・共同研究課題の概要、共同利用・共同研究の参加状況について記入</p> <p>[主な研究実績]（別紙3）</p> <p>[共同利用に供する施設・設備及び学術資料、データベースの活用実績]（別紙4）</p> <p>※ 施設・設備の利用状況、学術資料の利用状況、データベースの利用状況について記入</p>					

3) 共同利用・共同研究の促進に向けた情報提供や技術支援等、関連研究者への支援実績

[共同利用・共同研究に関する情報（利用方法・利用状況等）の提供]

※ 共同利用・共同研究に関する外部の研究者等に対する情報の提供の仕組みと、その実績について記入（共同利用・共同研究への参加の方法（課題の公募要領、施設の利用要領・利用資格等）、利用可能な施設・設備及び資料の状況、共同利用・共同研究に参加する際に得られる支援の内容など）

[研究成果の情報発信（公開講座、公開講演会等含む）]

※ 共同研究等による研究成果の対外的な発信の仕組みと、その実績について記入

[共同利用・共同研究に参加する研究者への支援]

※ 共同研究に参加する際に、技術的支援等、当該共同研究拠点から受けることができる支援の内容と、その実績について記入

4) 共同研究拠点の整備による分野全体の研究水準の向上や、異分野融合による新たな学問領域の創出に資する成果

[当該研究分野全体の研究水準の向上につながる成果]

[異分野融合による新たな学問領域の創出につながる成果]

5) 中間評価結果を踏まえた事業の改善状況

[中間評価結果のコメント]

※ 平成22年度中間評価結果のコメントを記入

[中間評価結果のコメントを踏まえた事業計画の改善状況]

※ 中間評価結果におけるコメントを踏まえた、事業計画の改善状況について記入。

[事業計画の見直しによる成果]

- ※ 事業計画の改善による成果について記入

② 共同研究拠点の当初目的の達成状況及び成果

[共同研究拠点の当初目的]

- ※ 平成20年度採択の際の申請書に記入した「共同研究拠点の目的」を記入

[当該共同研究拠点における当初目的の達成状況及び成果]

- ※ 上記の「共同研究拠点の当初目的」に対応させ、事業開始後5年間の達成状況を記入
- ※ 関連研究者コミュニティに与えた影響等、コミュニティへの貢献について記入
- ※ 当該事業が研究施設に与えた効果（事業による投資効果）を記入
- ※ 資金計画の変更等により当初の計画に変更がある場合は、変更内容とその理由について記入

③ 当該共同研究拠点の今後の展開及び研究分野に対する今後の貢献

- ※ これまでの成果を活かした今後の推進方策について記入
- ※ 関連研究分野の発展に資する今後の貢献について記入

(特記事項)

- ※ 事後評価の対象とはならないが、外部評価実績や若手研究者養成実績、受賞実績など、特筆すべき事項があれば記入
- ※ 共同利用・共同研究拠点の再認定の希望など、大学としての今後の方針・計画があれば記入

事務担当責任者	フリガナ		所属部署	
	氏名		役職名	
	所在地	〒		
	T E L		F A X	
	E - m a i l			

○共同利用・共同研究の実績

(1)共同利用・共同研究課題の採択状況

区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
応募件数(A)	件	件	件	件	件
採択件数(B)	件	件	件	件	件
採択率(B/A)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

(2)共同利用・共同研究課題の概要

【平成20年度】

※採択した全ての課題について記入して下さい。

課 題 名	概 要
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	

【平成21年度】

※採択した全ての課題について記入して下さい。

課 題 名	概 要
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	

【平成22年度】

※採択した全ての課題について記入して下さい。

課 題 名	概 要
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	

【平成23年度】

※採択した全ての課題について記入して下さい。

課 題 名	概 要
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	

【平成24年度】

※採択した全ての課題について記入して下さい。

課 題 名	概 要
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	

(3)共同利用・共同研究の参加状況

区 分	平成 20 年 度			平成 21 年 度		
	所属機関数	参加人数	延べ人数	所属機関数	参加人数	延べ人数
学内 ^(法人内)						
国立大学						
公立大学						
私立大学						
大学共同利用機関法人						
民間・独立行政法人等						
外国の研究機関						
(うち大学院生)	()	()	()	()	()	()
計	0	0	0	0	0	0

区 分	平成 22 年 度			平成 23 年 度		
	所属機関数	参加人数	延べ人数	所属機関数	参加人数	延べ人数
学内 ^(法人内)						
国立大学						
公立大学						
私立大学						
大学共同利用機関法人						
民間・独立行政法人等						
外国の研究機関						
(うち大学院生)	()	()	()	()	()	()
計	0	0	0	0	0	0

区 分	平成 24 年 度		
	所属機関数	参加人数	延べ人数
学内 ^(法人内)			
国立大学			
公立大学			
私立大学			
大学共同利用機関法人			
民間・独立行政法人等			
外国の研究機関			
(うち大学院生)	()	()	()
計	0	0	0

※各年度の共同利用・共同研究参加者の所属機関数、参加人数、延べ人数を区分に応じて記入して下さい。

※所属機関数は、実数(重複を取り除いた数値)で記入して下さい。

※「学内」の所属機関数は「学部数」等を記入して下さい。

※参加人数及び延べ人数の算出方法は、以下の例に基づき算出して下さい。

(例)

1. 1つの共同利用・共同研究課題で2人を共同研究員として3日間受け入れた(参加した場合):参加人数2人、延べ人数6人

2. 同一人物が2つの共同利用・共同研究課題(課題A、課題B)に参加し、課題Aに3日間、課題Bに4日間参加(来所)した場合:参加人数2人、延べ人数7人

共同研究拠点における主な研究実績（平成20～24年度）

〇〇〇〇大学〇〇〇〇〇（共同研究拠点名）

研究実績(成果等)の概要	研究代表者の 所属・氏名

※過去5年度（平成20～24年度）分の主な研究実績（成果等）を別葉で記入すること

※新しい研究分野の開拓や、教育研究活動に反映した例、社会的ニーズとの関わり・社会貢献等に留意して記入

○共同利用・共同研究の実績

(1)施設、設備の利用状況

共同利用に供する施設・設備の名称										
設置年度										
施設・設備の概要及び目的										
稼働状況		学内	国立大学	公立大学	私立大学	大学 機関 共同 法人 利	行政 法人 ・ 独 立	機 関 外 国 の 研 究	そ の 他	計
平成20年度	年間使用人数									
	うち 共同利用者数									
平成21年度	年間使用人数									
	うち 共同利用者数									
平成22年度	年間使用人数									
	うち 共同利用者数									
平成23年度	年間使用人数									
	うち 共同利用者数									
平成24年度	年間使用人数									
	うち 共同利用者数									

- ① 共同利用・共同研究に供する施設・設備ごとに別表で作成して下さい。設備をシステムで使用している場合はシステムごとに別表で作成して下さい。
- ② 年間使用人数、共同利用者数については延べ人数で算出して下さい。ネットワーク型拠点の場合、「学内(法人内)」については、ネットワークを構成する研究施設を設置する大学・法人の組織内について記載して下さい。また、「国立大学」、「公立大学」及び「私立大学」には、ネットワークを構成する研究施設を設置する大学・法人以外の大学・法人について記載して下さい。

(2)学術資料の利用状況

【平成20年度】

学 術 資 料 名	概 要	利 用 件 数

【平成21年度】

学 術 資 料 名	概 要	利 用 件 数

【平成22年度】

学 術 資 料 名	概 要	利 用 件 数

【平成23年度】

学 術 資 料 名	概 要	利 用 件 数

【平成24年度】

学 術 資 料 名	概 要	利 用 件 数

※利用件数は、上段に総利用件数、下段に共同利用・共同研究者の利用件数(内数)を記入して下さい。

※カウントできないものについては欄外にその理由を記入してください。

(3)データベースの利用状況

【平成20年度】

デ ー タ ベ ー ス 名	概 要	ア ク セ ス 数

【平成21年度】

デ ー タ ベ ー ス 名	概 要	ア ク セ ス 数

【平成22年度】

データベース名	概要	アクセス数

【平成23年度】

データベース名	概要	アクセス数

【平成24年度】

データベース名	概要	アクセス数

※日本を代表して作成している国際的なデータベースについてはデータベース名に下線を引いて下さい。

※アクセス件数は、上段に総アクセス件数、下段に共同利用・共同研究者のアクセス件数(内数)を記入して下さい。

※カウントできないものについては欄外にその理由を記入してください。